

# SP10A

## 電話機の使いかた



技術基準適合認証品

このたびは、「SP10A」をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本書には本製品を安全に使用していただく為の重要な情報が記載されています。

本書は、実際に電話機を使っていただく方を対象に書かれています。

**本製品を使用する前に本書をよく読み、理解した上で、お使いください。**

**また、本書は本製品の使用中、いつでも参照できるように大切に保管してください。**

富士通は、使用者および周囲の方に人身損害や経済的損害を与えないために細心の注意を払っています。

本書にしたがって本製品を使用してください。

FUJITSU

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセーフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではございません。お客様は、当該ハイセーフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセーフティ用途に使用される場合は、当社の担当営業までご相談ください。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

●この電話機システムは日本国内用に設計されています。電圧、電話交換方式の異なる海外ではご利用できません。

This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

●本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音、通話料金管理、FAX 通信、データ通信、その他のサービスの利用ができなかったために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

●本製品の設置工事および修理には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。

●本製品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。

●本書の内容につきまして万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社窓口等へお申しつけください。

●製品の改良のため仕様やデザインの一部を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

発行元の許可なく本書の記載内容を複写、転写することを禁止します。

All Rights Reserved, Copyright® 富士通株式会社 2016

## 安全にお使いいただくために必ずお読みください

### ● 本書について

本書には、本製品を安全に使用していただくための重要な情報が記載されています。本製品を使用する前に、本書を熟読してください。特に本書に記載されている「安全上の注意事項」をよく読み、理解された上で本製品を使用してください。また、本書は大切に保管してください。

### ● 警告表示について

本書では、お客様の身体や財産に損害を与えないために、以下の警告表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



「△警告」とは、正しく使用しない場合、死亡する、または重傷を負うことがあり得ることを示しています。



「△注意」とは、正しく使用しない場合、軽傷、または中程度の傷害を負うことがあり得ること、当該製品自身、またはその他の使用者などの財産に、損害が生じる危険性があることを示しています。

### ● 安全上の注意事項

電話機について以下の注意事項をお守りください。

尚、以下の使用条件を厳守しなかった場合、お客様および周囲の方の身体や財産等、また、環境破壊による第三者の身体や財産等に予期しない損害を生じる恐れがあります。



#### (1) 使用方法について

予想される誤った  
使い方の注意

- ・電話機にお茶やコーヒーなどが入ったり、また濡らさないように、ご注意ください。火災、感電、故障の原因となります。
- ・電話機の近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品等、水などの入った容器、または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電、故障の原因となります。
- ・電話機には、殺虫剤、ヘアースプレー、清掃用スプレー等（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- ・電話機の開口部から、内部にクリップやホッチキスの針等の異物を差し込んだりしないでください。火災、感電、故障の原因となります。

## 安全にお使いいただくために必ずお読みください

- ・電話機をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。
- ・電子レンジや高圧容器に、電話機本体を入れないでください。電話機本体の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

### 分解・改造の禁止

- ・電話機を分解、改造しないでください。また、中古品をオーバーホールなどによって再生して使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。

### 接続機器の注意

- ・改造された機器をつながないでください。火災、感電、故障の原因となります。

### 配線ケーブル類の注意

- ・電話機ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- ・電話機ケーブルの上に重いものを乗せないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- ・電話機ケーブルを熱器具に近づけたり、燃えやすい物を置いたり、加熱させたりしないでください。コードの被覆が溶けて火災、感電、故障の原因となります。
- ・電話機ケーブルは折り曲げたり、引っ張ったりしないでください。コードが傷つき、火災、感電、故障の原因となります。

## (2) 保守・点検について

### 点検（保守者）の制限・禁止

- ・内部の点検、修理はお買い上げの販売店に依頼してください。ご自分で行うと、火災、感電、故障の原因となります。
- ・万一、煙がでる、変なにおいがした場合には、電話機本体から電話機ケーブルを抜いて、煙がでなくなるのを確認してお買い上げになった販売店等へお問い合わせください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

## ⚠ 注意

### (1) 使用方法について

#### 使用環境の注意

- ・ 電話機を直射日光の当たる所に置かないでください。内部の温度が上がり、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ・ 電話機を極度に温度の高い所、低い所、温度変化の大きい所に置かないでください。故障の原因となることがあります。
- ・ 電話機を浴室等の湿気の高い所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ・ 電話機を調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気の当たるような場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ・ 電話機をホコリの多い所に設置しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ・ 電話機をジュウタンやカーペットのような静電気の発生しやすい物の上に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ・ 電話機を硫黄ガスや車の排気ガス等、特殊ガスが当たる場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ・ 電話機を海風が当たる場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

#### 予想される誤った 使い方の注意

- ・ 電話機の上に物を置いたり、周辺に倒れやすい物を置かないでください。けが、故障の原因となることがあります。
- ・ 電話機を壁掛けにして使うときは、落下にご注意ください。けがの原因となることがあります。
- ・ 電話機を振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- ・ 電話機を通路に置かないでください。けがの原因となることがあります。

### (2) 保守・点検について

#### 点検・清掃について

- ・ 電話機に水滴がついたら乾いた布で拭き取ってください。放置すると火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ・ 電話機が汚れたら、柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナー等の有機溶剤は避けてください。電話機が腐食、溶解して火災、感電、故障の原因となることがあります。

### (3) 製品の廃棄

#### 使用環境の注意

- ・ 法人、企業のお客様が電話機を廃棄・リサイクルされる場合は、「富士通事業系 IT 製品リサイクルサービス」をご利用ください。詳しくは、下記の Web サイトをご覧ください。  
(<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/products/recycle/recycleindex.html>)
- ・ 電話機は、お客様固有のデータを登録または保有可能な製品です。製品内のデータ流出等の不測の損害等を回避するために、電話機を廃棄（または譲渡、返却）される際には、製品内に登録または保持されたデータを消去する必要があります。詳しくは、お買い求めになった販売店へお申し付けください。

# 本書の見かた

本書では、SP10A でご利用になれる基本的な機能について説明しています。  
 その他の機能や登録・設定については、お客様社内の通信機器管理担当部門、またはお買い上げいただいた販売店にご相談下さい。

## ■ 本書の構成

1章 お使いになる前に	お使いになる前に、知っておいていただきたいことをまとめています。
2章 電話をかける / 受ける	電話をかけたり、受けたりする基本的な機能について説明しています。
3章 便利な使いかた	利用できる便利な機能について説明しています。
4章 ご参考に	電話機の仕様や困ったときの確認方法等について説明しています。

## ■ 操作説明ページの構成

章タイトル

章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。



ワンポイント

知っておくと便利な事項、操作のアドバイス等の補足説明を示しています。

2 電話をかける / 受ける

電話を受けるには  
(着信 / 転送)

**着信**

- 着信音が鳴ります。
- ハンドセットを上げてお話しします。

ワンポイント

- 着信音が鳴動している場合、内線と局線のどちらの着信かは着信音の違いでわかります。  
内線：着信音が鳴動します。  
トウルトウル (休止) トウルトウル  
局線：着信音が連続します。  
トウルルルル (休止) トウルルルル
- 転送の手続きで転送先が応答しないときは、転送ボタンを押すと相手の方向の通話に戻ります。
- 転送先が応答する前にハンドセットを置くことはできません。呼び音が鳴りますのでハンドセットを上げて相手の方向の通話に戻ってください。

**転送**

■ 転送中に

- 1 転送ボタンを押します。  
「フツーフツー」という響く着信音を継続してください。相手の方には着信メロディが流れます。
- 2 ダイヤルボタンで転送先の内線番号を押します。「トウルルル」という呼出音が聞こえます。
- 3 転送先の方が応答したら転送することを伝えます。
- 4 ハンドセットを置きます。

操作説明  
順番に操作を説明しています。

# 目次

---

安全にお使いいただくために必ずお読みください.....	3
本書の見かた.....	6

## 1 お使いになる前に

セットを確認してください.....	8
各部の名前 (SP10Aの外観および各ボタンの説明).....	9
電話機ケーブルを接続する.....	11
音量や DP/PB 切替について.....	12
受話器ケーブルを接続するには.....	13
壁掛けでご使用になるには.....	14

## 2 電話をかける / 受ける

電話をかけるには (内線発信 / 局線発信 / 専用線発信).....	16
内線発信.....	16
局線発信.....	16
専用線発信.....	17
もう一度同じ相手にかけるには (リダイヤル).....	17
電話を受けるには(着信 / 転送).....	18
着信.....	18
転送.....	18

## 3 便利な使いかた

DP 回線でプッシュホンサービスを利用するには (シグナルチェンジ).....	19
シグナルチェンジ.....	19

## 4 ご参考に

故障かな?と思ったら.....	20
仕様.....	21

# 1 お使いになる前に

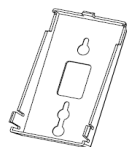
## セットを確認してください

本製品には、以下のものが同梱されています。すべてそろっていることを確認してください。  
また、以下の環境を確保して設置してください。

### ■セットの内容



SP10A (1台)



壁掛け台



電話機ケーブル (1本)



安全にお使いいただくために  
(1部)



保証書 (1部)

●セットに足りないものがあったり、本書に誤字・脱字があった場合は、お買い上げになった販売店へお問い合わせください。

### ■環境条件

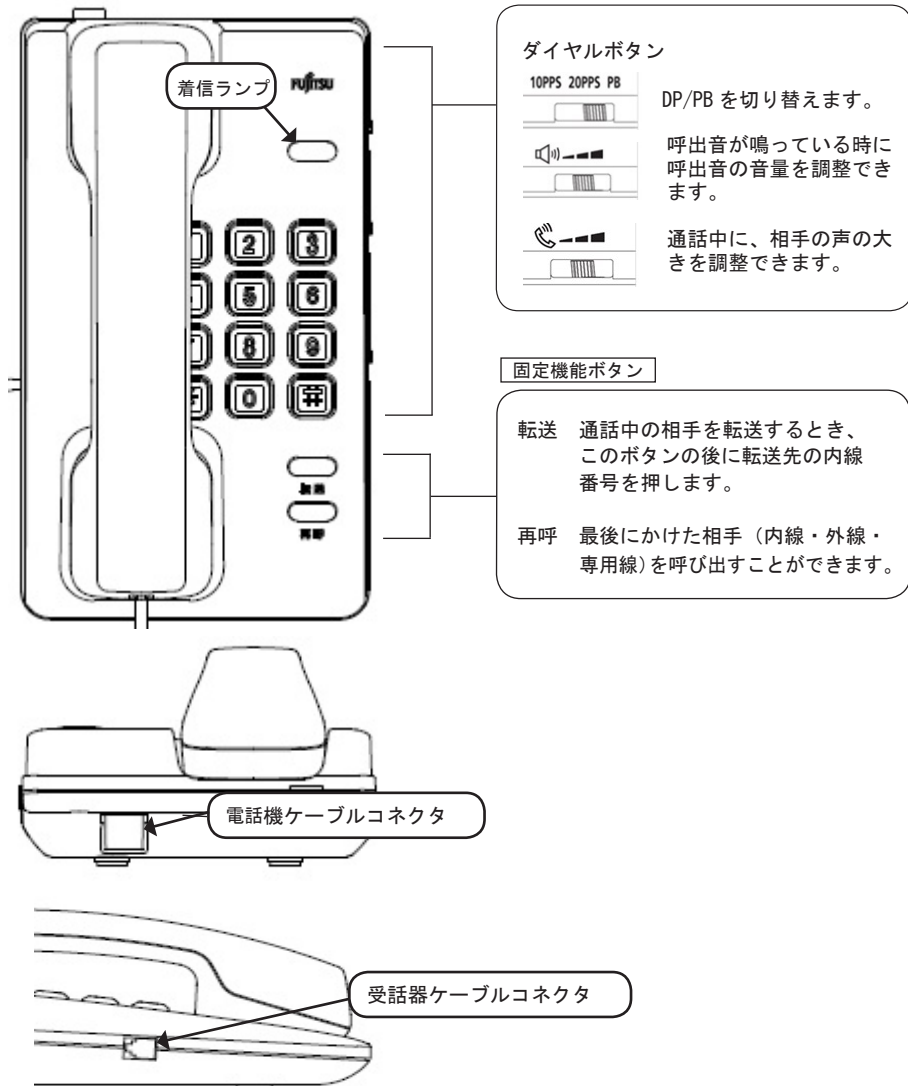
	温度 (°C)	湿度 (% RH)
動作時	- 10 ~ + 40	20 ~ 85 (結露なきこと)
保存時	- 20 ~ + 60	10 ~ 90 (結露なきこと)



# 1 お使いになる前に

## 各部の名前

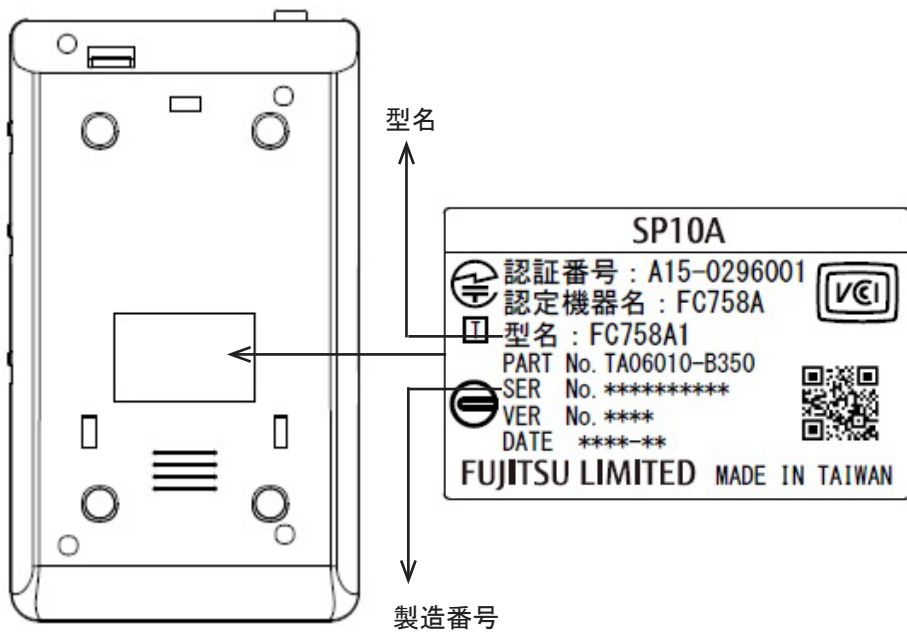
< SP10A の外観および各ボタンの説明 >



## 1 お使いになる前に

### 〈品名ラベル〉

装置底面に貼付された品名ラベルには、型名、製造番号などが以下のように記載されています。



## 1 お使いになる前に

### 電話機ケーブルを接続する

同梱の電話機ケーブル（2芯モジュラーケーブル）を本製品に接続します。

#### ■電話機ケーブルを接続する

電話機ケーブルを接続します。

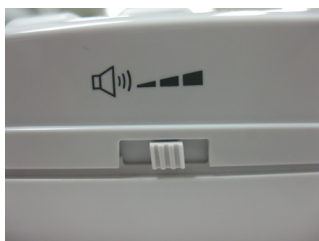


## 1 お使いになる前に

### 音量や DP/PB 切替について

#### ■着信音量を調節する

ベル音量のスイッチを以下のように設定することにより、着信音を切、標準、大に調節します。(出荷時設定：標準)



#### ■ DP/PB を切替える

ご使用の電話回線が、回転ダイヤル回線の場合は、回線のスイッチを 10PPS または 20PPS 側へ、プッシュホン回線の場合は PB 側へ切り替えます。(出荷時設定：PB)



#### ■受話音量を調節する

受話器から聞こえる音量は、受話音量切り替えスイッチで小、中、大に調節します。  
(出荷時設定：中)



## 1 お使いになる前に

### 受話器ケーブルを接続するには

#### ■受話器ケーブルを接続する

- 1 図のように受話器ケーブルを接続します。



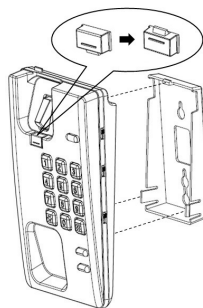
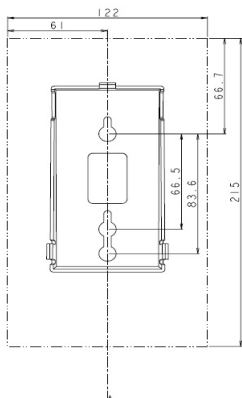
## 1 お使いになる前に

### 壁掛けでご使用になるには

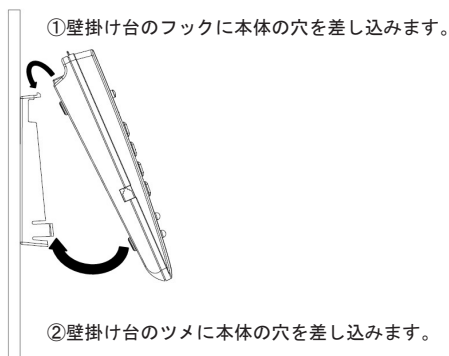
**△注意** 落下にご注意ください。けがの原因となることがあります。

#### ■壁掛けでご使用になるには

- 1 壁掛け台をネジで壁に固定します。  
M3.8 (M4.1も可) の丸頭の木ねじを2本  
ご使用ください。尚、木ねじの長さは  
取り付け面の厚さをご確認の上、選定  
をお願いします。
- 2 受話器受けのツメを引き抜いて、逆さ  
にして付け替えます。



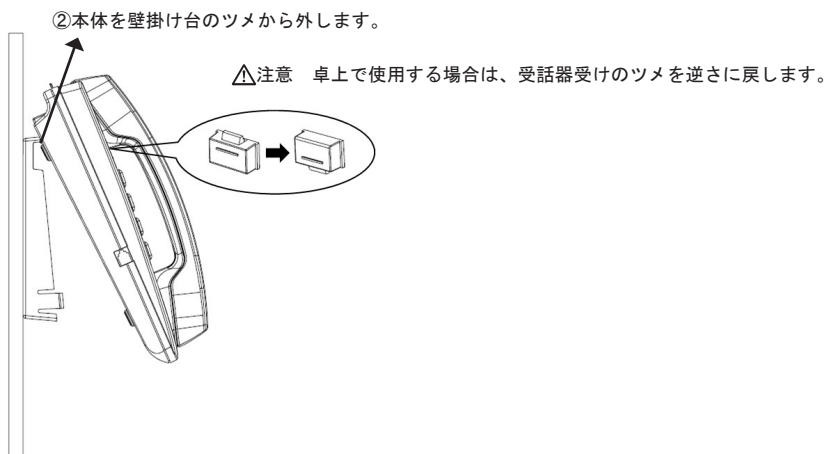
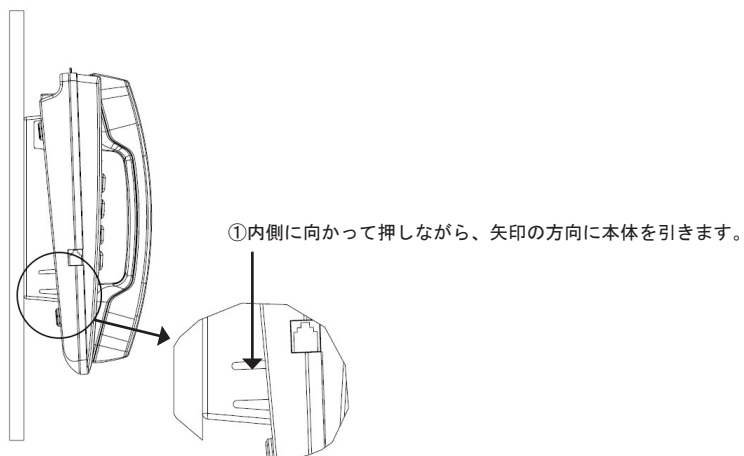
- 3 電話機と壁掛け金具を取り付けます。



## 1 お使いになる前に

### ■ 壁掛け台から電話機を外すには

壁掛け台ストッパーを押しながら電話機を持ち上げます。



## 2 電話をかける / 受ける

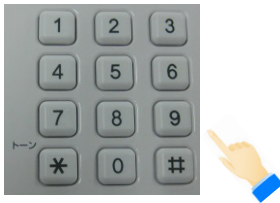
### 電話をかけるには (内線発信 / 局線発信 / 専用線発信)

#### 内線発信

1 ハンドセットを上げます。

「ツーツー」という発信音を確認してください。

2 ダイヤルボタンで内線番号を押します。  
「トゥルルル」という呼出音が聞こえます。



3 相手の方が出たらお話しします。

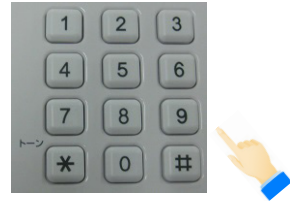
#### 局線発信

1 ハンドセットを上げます。

「ツーツー」という発信音を確認してください。

2 ダイヤルボタンで局線発信特番  
(たとえば **0**) を押します。

3 ダイヤルボタンで相手の番号を押します。「トゥルルル」という呼出音が聞こえます。



4 相手の方が出たらお話しします。







### 3 便利な使いかた

## DP 回線でプッシュホンサービスを利用するには (シグナルチェンジ)

### シグナルチェンジ

1 ハンドセットを上げます。

2 利用したいプッシュホンサービスの  
電話番号を押します。



3 \* ボタンを押します。以後、ダイヤルボタンを押すごとに PB 信号（トーン信号）が発信されます。電話を切ると、もとの DP 信号に戻ります。

4 プッシュホンサービスの内容に従い  
ダイヤルボタンを押します。

5 サービスを受け終わったら、ハンド  
セットを置きます。



#### ワンポイント

- この操作は、DP 回線をご使用の方だけ必要です。
- シグナルチェンジでは利用できないサービスもありますので、ご確認のうえご使用ください。

## 4 ご参考に

### 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなときは	原因	確認してください
通話ができない。 ハンドセットを上げてても 発信音が聞こえない。	電話機をブランチでご使用のとき、別の電話機のハンドセットがはずれている。	ハンドセットを正しく置いてください。
	受話器ケーブルや電話機ケーブルがはずれている。	正しくしっかり差し込んでください。コードのモジュラプラグは深く差し込んでください。
相手につながらない。発信ができない。違った相手にかかる。	ご使用の電話回線と DP/PB 切替スイッチの設定が合っていない。	電話回線の種類（DP 回線・PB 回線）を確認し、12ページをご覧ください。正しく設定してください。
リダイヤルができない。	再呼ボタンのリダイヤル番号が消えている。	再呼ボタンを何度も押すとリダイヤル番号はクリアされますので、17ページをご覧ください。正しく操作してください。

本製品が上記以外の異常な状態になった場合には、ハンドセットの上げ下げを行ってください。回復しない場合は、電話機ケーブルの抜き差しを行ってください。それでも回復しない場合は、お買い上げになった販売店へお問い合わせください。

## 4 ご参考に

# 仕様

### 電話機の仕様

機能		製品名	SP10A
適用回線			DP (10PPS/20PPS), PB
着信音量切替			2 段階 +OFF
受話音量切替			3 段階
直流抵抗			295 Ω /20mA (通話中)
固定機能ボタン	転送		○
	再呼		○
寸法			約 122 (W) * 215 (D) * 75 (H) mm
質量			約 480g
動作環境条件	温度		-10 ~ +40°C
	湿度		20-85%RH (結露なきこと)

#### ●補修用性能部品の最低保有期間

当社は電話機の補修用性能部品を製造打ち切り後 7 年間保有しています。  
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

#### 注意

本製品は、海外為替及び外国貿易法が定める規制貨物に該当します。  
本製品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

#### NOTICE

This product which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government

富士通株式会社

※製品改良のため仕様やデザインの一部を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

2016 年 4 月 T101-2602-01

メモ

A large, empty rectangular box with a thin black border, occupying most of the page below the 'メモ' header. It is intended for handwritten notes.

メモ

A large, empty rectangular box with a thin black border, occupying most of the page below the 'メモ' header. It is intended for handwritten notes.

FUJITSU